

2023年7月29日(土) F-ACTORの会 意見交換会@いわき地区  
『精神障がいをもつ方が地域で自分らしく生活していくために』  
～医療と行政の関係者とともに考えよう～

時間：13：00～16：00

参加申し込み者数：33名（内役員14名）

対面参加：役員2名＋話題提供者8名

Zoom参加アカウント数：18

アンケート結果（アンケート回答数 11件）

1. 研修会に参加しての満足度はいかがでしたか

- |              |   |         |
|--------------|---|---------|
| ・とても満足できた    | 7 | (63.6%) |
| ・まあまあ満足できた   | 4 | (36.4%) |
| ・あまり満足できなかった | 0 |         |
| ・全然満足できなかった  | 0 |         |

2. 上記の理由を教えてください

- 色々な方の意見がきっかけのため
- 多施設の取り組みを知ることができたこと、行政の話を通じて様々連携先を知ることができこと。
- いわき市の現状や行政の政策について知れたのでよかった
- さまざまな機関の方々の話を一度に聞くことができ勉強になりました。
- たくさんの医療機関や行政の方もそろっての会自体が素晴らしいと。
- いわき地区の状況がよく分かりました
- 直接、支援されている方からの生の声を聴くことができ、とても有意義な時間でした。
- ありがとうございました。
- 事例や各病院の現状、地域での活動やスタンスと盛りだくさんでした。
- 医療機関での取り組みや課題が聞けて良かったです。今回はいわきの精神科病院6病院の内5病院が参加してくれたのが大きかったと思いますが、次回は6病院とクリニック、訪看ステーションなども参加して頂ければと思いました（クリニックは難しいと思いますが）。
- 話題提供の内容が多岐に渡っていましたが、上島先生が要点をまとめてくださり、分かりやすかったです。
- 各病院の事例や課題、行政の取り組みなど、様々な話を伺うことができたこと。

3. ディスカッションについてのご意見やご感想をお書きください

- 多様な意見があり、自分の中でうまくまとめることは困難に思いましたが、多様な意見があると言うところが重要であるとも思いました。
- 連携の難しさについてもう少し話せばよかったなと思いました。
- 必要な連携について皆さんから意見が出て良かったと思います
- 様々な立場で積極的な意見交換がなされていてよかった。

- この場でのつながりを継続して、連携していけると良いのではないかな。
- 新しくシステムを作るのではなく、今までの積み重ねをしていくことの大切さを感じました。
- また、訪問看護がかなり期待されていることも強く感じました。
- 病院への出入りや、行政、地域社会資源等との関わりも今まで以上に大切にして積み重ねていきたいと感じました。
- もう少し意見交換の時間があってより多くの参加者の方々の意見が聞ければと思いました。
- 各方面の方の話を伺うことで、今までみえていなかった自施設の課題なども知るきっかけになったと思います。

#### 4. 今後の F-ACTOR の会に期待すること、ご要望などございましたらお書きください(8件)

- 今後も継続して参加させていただければと思います。引き続きよろしく願いいたします。
- コロナの感染症もありますが、是非対面での開催がいいなと思いました。
- 福島県は広いので各地域ごとにまとまって ACT や地域包括システムを構築して行けるよう期待しています
- 継続が大切ですね
- 年に何回かこのような集まりがあり、具体的に精神障がい者の地域生活支援体制がいわきの中で整備出来ていければ良いかと思います。いわきの中で ACT などのアウトリーチ支援チームが出来ればと思います。
- 訪問看護の実践好事例の報告。アウトリーチの効果について見える化し共有。今後の訪問看護の拡充に繋がると、地域医療や支援も充実すると思います。